

2023年 6月 18日 《父の日》

主日礼拝

司会 ②白川 達男兄

奏楽

祈禱 ②石井 洋子姉

賛美 聖歌522番 ~ファミリー/愛する主の~

十戒

聖書朗読 使徒行伝6章1~7節

特別賛美 Church of Southland 宣教チーム

メッセージ 「オハナ!ハワイ語でファミリー」

石井 潤 牧師

献金 聖歌472番 ~主よ、あなたの臨在で~

祝禱

お知らせ [司会者]

賛美 賛美 「平和初めて知った」

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします!☆
《今週のお知らせ》

★本日は「父の日」。感謝致します! 午後はチラシ配布を行います(約1時間)。

☆今週の祈り会: ○早天祈禱会、明朝6時。 ◎木曜祈禱会: ①午前10時半
ボーマン・ルリ子先生。②夜7時半(大和祈禱会映像)。○準備祈禱会: 土曜夜8時。

★来週の午後は聖歌隊が行われます。(司会: 石井秀人兄/祈禱: 白川達男兄)

◎7月17日(月・祝)のゴスペルコンサートのチラシをお用いください!!

☆一年に一回聖書を完読できる! *Bible Reading Plan* [6/18-/25]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書箇所	歴代志下 1-4	5-6	7-9	10-13	14-17	18-20	21-23	24-26
チェック	〇〇〇〇	〇〇	〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇

「オハナ！ハワイ語でファミリー」

～ハワイのニューホープ教会で学んだこと～

「ふたりが言った、『主イエスを信じなさい。そうしたら、あなたもあなたの家族も救われます。』それから、彼とその家族一同に、神の言葉を語って聞かせた。彼は真夜中にもかかわらず、ふたりを引き取って、その打ち傷を洗ってやった。そして、その場で自分も家族も、ひとり残らずバプテスマを受け、さらに、ふたりを自分の家に案内して食事のもてなしをし、神を信じる者となったことを、全家族と共に心から喜んだ。」使徒行伝16章31-34節

「十字架によって、二つのものを一つのからだとして神と和解させ、敵意を十字架にかけて減ぼしてしまったのである…。そこであなたがたは、もはや異国人でも宿り人でもなく、聖徒たちと同じ国籍の者であり、神の家族なのである。」エペソ人への手紙2章16,19節

私がハワイで教会の学びをしていたとき、New Hope Christian Fellowshipという教会でお世話になり、ハワイのオアフ島で急成長していた教会で教会成長の研修をさせていただきました。この教会はあまりにも急成長していたので、教会堂をもたず、公立高校の講堂を借りて、毎週礼拝をささげていました。土曜夜から礼拝がはじまり、日曜の午後まで礼拝がなされていましたので、計5回は礼拝をしていました。その度に、暖かい歓迎と、大きな神の家族という雰囲気の中で終始礼拝がなされていたことを経験しました。高校の講堂を使用するので、土曜の朝から、レビ人と呼ばれるミニストリーグループが礼拝ができるように、すべての準備を行っていました。また、それぞれのミニストリー（日曜学校担当、ウェルカム担当、フォローアップ担当、ナースミニストリー[これは日曜学校以前の子どもや、母親たちを担当]、そして、テクニカル担当[PAや映像]）やこれ以外にも沢山のミニストリーがありました。週の半ばには、ミッドウィーク礼拝も各所でなされ、スモールグループといわれる、一つ一つのセルのようなグループに分かれて、それぞれのリーダーがいて、共に聖書を学び合い、祈り、交わることも行っていました。教会は1万人以上になっていたのに、オアフ島全体の人口が100万人はいないので、100人に1人はその教会に通っているという計算になります。

大きいから、一人一人の魂には届いていないだろうと感じますが、本当に神の愛を感じる働きが継続していました。あまりにも急成長していたので、カルト教団か何かとも批判されたそうですが、神様がなされる御業はストップすることはありませんでした。創設者のコデイロ先生は昨年70歳になりましたが、お元気でご奉仕しておられます。

現在のそれぞれの教会も、神の家族であり、さらに新しい人々が加えられる働きがなされる必要があります。そのために共に祈り、共に伝道していきたいと願っています。